

起業活動に取り組む女性農業者の確保・育成と地域をリードする女性農業者を育成するためのステップアップ支援【秋田県】

総事業費	2,014 千円
交付金額	1,007 千円

地域の実情と課題

- 令和4年の農産物直売の販売額は66.0億円、農産加工や農家民宿など女性農業者による起業活動の販売額は6.5億円。
- 出荷者や取組者の年齢構成については、4割以上が70代以上と高齢化が進んでいるほか、食品衛生法の改正などでリタイアする者も多く、次代の担い手となる女性農業者の確保・育成が急務となっている。

事業の特徴

- 起業活動の取組状況に応じて、段階別の事業を実施した。
 - ①女性起業活動の裾野拡大のため、若手女性農業者を対象とした研修会をブロック別に開催。
 - ②女性農業者のネットワーク強化のため「あきたアグリヴィーナズネットワーク」を対象に研修会や即売会等を実施。
 - ③起業活動における地域リーダー育成のため、トップランナー下でのマンツーマン研修を実施し、生産・販売拡大の手法を学んだ。

事業の効果

- 研修会での「アグリヴィーナズネットワーク」への入会や、若手女性農業者の漬物製造への取組拡大が見られ、若手女性農業者の起業活動が進展している。

【あきたアグリヴィーナズネットワーク会員数】
R4年4月:33名 → R5年3月末:37名

目的・目標

【目的】
女性が生き生きと活躍する場の創出と農業の魅力アップを図るため、女性農業者の感性を生かした起業活動を支援する。

【目標】
目標としていた令和4年直売所販売額65.5億円に対して、実績は66億円となり、目標達成率は100%以上となった。

連携団体

- 「あきたアグリヴィーナズネットワーク」の活動をサポートする「応援団企業」として、県内外の35社が登録されており、新商品開発や販売拡大に向けて、研修の講師やアドバイザーとして助力を得ている。

今後の課題

- 若手女性農業者の起業活動の着実な増加や、アグリヴィーナズネットワーク会員による新たな取り組みは見られるものの、高齢化によるリタイアも多く、継続した活動により、女性起業活動を確保・育成していく必要がある。

①起業活動研修会

- 県北ブロック(R5.1.19、11名)
- 中央ブロック(R4.12.5、8名)
- 県南ブロック(R4.11.22、6名)

➤**研修対象者:**
新規就農者・フロンティア研修生等
女性農業者

➤研修内容

①調理加工研修

地域の漬物や太巻き寿司など、地域の先輩女性農業者を講師として招き、技術継承も兼ねて実施

②情報交換会

それぞれの状況や展望について情報共有し、先輩農業者のアドバイスなどを通し、相談相手を見つける。



起業活動の芽となる
人材を育成

②アグリヴィーナス ネットワーク活動支援

➤支援内容

①会員の資質向上と相互研鑽を目的とした研修会実施

- ・7/20_販促ツールに関する研修会
- ・8/24_販売スキルアップ研修
- ・11/2_食品加工研修(ドライフルーツ)
- ・11/16_視察研修
(先輩女性起業家、会員の取組)等
- ・12/8_POP作成ワークショップ

②販売会の開催

- ・あきた産デーフェアへのブース出展
- ・12月～1月に県産品プラザ等で商品販売コーナーを設置

③活動報告会の開催(1/26)

- ・今年度の活動報告と他県農業女子ネットワークとの交流



①で出た芽を互いの
刺激により育てる

③起業活動トップランナーによるマンツーマン指導

➤女性農業者による起業活動のトップランナー下で一定期間の研修を実施し、生産規模の拡大や販路拡大に

研修内容
H氏(30代野菜、県南) ➤中央農家レストラン 新商品づくりのヒント
I氏(40代野菜、県南) ➤県南加工グループ グループで取り組む農産加工
S氏(50代果樹、県南) ➤県北アップルパイ等加工グループ リンゴ加工技術の習得



②の会員の中から
これからの女性起業活動を
牽引する者が生まれる!